

2020年7月22日

スタートアップ部門 まちづくり活動計画書

1 助成を受けようとするまちづくり活動について

団 体 名	気軽にあけっと	
まちづくり 活 動 名	地域住民のくらしの困り事を互いに助け合う活動	
活 動 地 域	中川区富田町内	
活 動 の 背 景	(団体の立上げのきっかけや活動に至る背景をアピールしてください。) 独りの困りに困っている人が たくさんいるのに 声を掛けたり相談にの ることが1人ではできない。みんなが集り互いの意見を出し合い 解決に向けて行動 アドバイスをしていく	
目的・目標	(活動の目的と、活動により実現したい目標及び成果を具体的かつ簡潔にご記入ください。) ■ 目的 地域住民が気軽に相談・解決できる場・グループを作る。 ■ 目標 気軽に相談できる仲間を作る。地域のいろいろなところ と連携できるようにしたい。(自治会・公民施設)など ■ 成果 仲間が出来、地域で安心して暮らせる。	
活 動 内 容	(上記の目的、目標に沿って、活動内容や実施方法を、具体的かつ簡潔にご記入ください。) ◎現在はおとろーむに出掛けて頂く様、案内していますが 地域が広く出掛けることが 困難な高齢者の方がたくさん おられます。専用の電話を設けることにより 相談を受け易い 状況にする必要ありと感じます。 ◎2ヶ月毎の気軽にあけっと会議では、 ・困り事の相談にのかる様(介護保険)(認知症とは) (おひとい様になら)等の学習会を行いました。これから ・友達、家族、近所の方が こんな事で困っている。続けます。 どの様な解決方法があるか みんなで話し合います。 ◎毎月の相談会を 第3金曜日 14～15:30分 おとろーむにて 行っています。(担当 3～4名)	
活 動 予 定 期 間	2020年 4月 ～ 2021年 3月	
助 成 金 交 付 申 請 額	50,000 円	※1回目(上限5万円) ※2回目、3回目(上限10万円)

2 まちづくり活動の視点

以下の視点で活動内容についてご記入ください。

審査基準① 必要性	・地域に根ざしたまちづくり活動内容か ・自分たちの住んでいる地域を住みよい環境にする活動か ・活動の実施にあたって、まちづくり活動助成金が必要な活動か ・活動メンバーのみの趣味や仲間づくりではなく、多くの人に理解や共感が得られる活動か
(活動の必要性について、上記観点から分かりやすくご記入下さい。) ○今は高齢者の方を中心に助け合い活動をしています。地域の方々と共に勉強会も行っています。(医療・介護の相談、日常生活の支援、フレイル予防等) ○月1回の相談日を設けていても会場に来られない高齢者も多く専用の電話があると連絡し易いと思っています。今は個人の携帯を使用しています。 ○活動助成金は電話代、会場費、資料代、講師の謝礼等に使っています。	
審査基準② 実現性	・活動内容が具体的になっているか ・活動内容の資金計画などは妥当か ・人員や規模などは妥当か
(活動の実現性について、上記観点から分かりやすくご記入下さい。) ○月1回の相談窓口を設けています。来られない方は近隣の運営委員に連絡がきます。ボランティアで解決できる様、活動しています。 解決できない時は他のところにつなげています。 ○医療・介護・役所関係のメンバーもいます。活動できる人を増やしていきます。 ○バザー等を計画し資金作りをします。	
審査基準③ 発展性	・今後の活動の発展にむけての視点や計画があるか ・活動実施後に、地域のまちづくり活動にどのような波及効果を及ぼせるか
(活動の発展性について、上記観点から分かりやすくご記入ください。) ○お互いの助け合い 高齢者、若者、子育て世代、障害のある方へとリープフック 広がっていきたい。 ○今はボランティアで活動していますが、有償ボランティアのあり方もみんな考えていきたいと思っています。みんなで助け合いのできる町づくりをする。	

3 活動にあたり他団体（町内会、自治会他）、企業、行政の部署など協力する又は調整を図る必要がある場合には、その名称と内容を記入してください。既に連絡等を取っている場合にはその日付も記入してください。

名 称	内 容
中川区役所・富田支所・中川保健所 生き生き支援センター(富田分室) みなと医療生協 協立病院、 高畑診療所、 ハイパーステーションいばほ	} 医療・介護等の相談

※第2号様式は3ページ以内でご記入ください。用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

まちづくり活動の実施スケジュール

・活動の実施日だけでなく、それに向けた準備（団体の打合せ、広報）についても具体的に記入してください。

・1ページにおさまるように記入してください。

年	月	活動項目	活動内容
2020	4	気軽にすけと会議 勉強会 相談日	4/4 事例報告。 4/17 マスク作り ヘルパー・ステーションいなほ、利用者エンヘルパーさん向け
	5	気軽にすけと相談日	5/15 いなほ利用者エン、ヘルパー・地域の方向けマスク作り
	6	気軽にすけと相談日	6/19 スマホの取り扱い
	7	気軽にすけと会議 勉強会 気軽にすけと相談日	NPOの学習会。まちづくり活動助成申請書 打ち合せ。 7/8都市センターへ相談、7/9携帯電話の相談（イロモ）
	8	気軽にすけと会議 気軽にすけと相談日	まちづくり活動助成 中間報告。
	9	気軽にすけと会議 勉強会	活動内容のチラシ作成 ボランティア、利用者エン募集のチラシ作成 地域への配布準備
	10	気軽にすけと相談日	
	11	気軽にすけと会議 勉強会 気軽にすけと相談日	活動のまとめの準備 フレイル予防の勉強会
	12	気軽にすけと相談日	
2021	1	気軽にすけと相談日	
	2	気軽にすけと会議 勉強会 気軽にすけと相談日	活動報告書の提出 次年度の計画作り 学習会
	3	気軽にすけと相談日	

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

まちづくり活動の予算書

1 支出

計画書の活動における支出（予算）をご記入ください。

費 目 手引きの費目を参照	活動項目	内訳・算出根拠	金 額 (円)
まちづくり活動助成金（申請金額） ※活動経費の内、助成対象となる経費が対象です。 ※上限金額：1回目は5万円、2回目、3回目は10万円			50,000
活動経費の内訳	備品	機種代金 通信費 9月 10月 11月 12月 1月 2月 初回 ¥1410 × 5ヶ月 ¥592 ¥592 + ¥7050 = ¥7642	33,120 円 7,642 円
	会場費	契約事務手数料 はとれん利用料 5回 × 1000円 12回 × 1000円	3,000 円 5,000 円 12,000 円
	講師代	勉強会	3,000 円
	印刷費	勉強会 (資料代 参加案内チラシ)	1,000 円
		活動案内チラシ	1,000 円
	事務用品	備品	1,000 円
	その他	備品	1,000 円
	保険	ボランティア保険 8人 × 300円 = 2400円	2,400 円
	支出合計		70,162

※1ページにおさまるよう記入してください。用紙の大きさは、日本工業規格 A4 とする。